

Second Column



～「むし歯のキモチ」～ vol.37

宮原歯科医院 院長 宮原 猛

3月になり、日差しはすっかり春めいてきました。冬の間に眠っていた心身の活動も活発になってくる季節です。心身が活動的になってくると、潜んでいた症状や体の変化も顕著になってきます。歯の痛み、口の中の違和感、顎の不調などで受診が増えだす時期でもあります。しかし症状に対する感じ方は人それぞれ。それによる困り度合いも人それぞれです。大きなむし歯にもかかわらず痛みのない人。むし歯もないのにひどく痛みを訴える人。歯を何本も失ってもどっさり構えている人。歯を一本失うかどうかですっかりふさぎ込んでいる人。

痛みの強さというのはむし歯の大きさに因るところも大きいですが、恐怖・不安感・焦燥感によって大きく変わるものなのです。恐怖・不安感・焦燥感の大きな原因の一つは、むし歯・歯周病の原因が正しく理解できていないということです。原因の分からない不安や予測のつかない未来への悲観は痛みを増大させ、症状を悪化させます。逆に原因をしっかり理解できていて、今後の向き合い方が把握できている痛みや症状は、自分である程度コントロールできるものです。すでに多くの方が周知(?)している「むし歯の原因は歯磨きと甘いもの」という狭い枠でできた概念は、痛みや症状を自分の手に負えないものにしてしまいます。なぜなら、歯磨きや食事にごく気を遣っているにもかかわらず歯科医院と縁が切れない人が多いからです。「自分ではこんなに頑張っているのになぜ私の歯はこんなに悪いんだ…」と。そうなるともはや「歯は自分の手には負えない」「もっと良い歯医者で徹底的に任せる以外ない」という思考に陥ってしまいます。これは歯に限らず、身体の症状全般に言えることです。

当医院は診療と同じく、いえ、それ以上にお話会や勉強会に力を入れています。あなたの歯はなぜその一本だけむし歯になったのか?なぜ右側の歯ばかりが歯周病になるのか?お子さんの歯ならびはなぜそうなったのか?今後どうなると思われるのか?そういったことをご自身でしっかり理解したうえで、自分で予防・改善できる方法はなにかあるのか?自分でできない部分について、歯科治療でどう方法が考えられるのか?…などなど。面白く興味を持って勉強し、不安を無くしてほしいですね。

※「むし歯のキモチ」お話し開催中(医院・オンラインにて)

宮原歯科医院
福岡県久留米市大石町338
TEL.0942-32-9199 ①yahara_dc@yahoo.co.jp

当院は自由診療のみ行っています。診療の前にあなたの悩み・望みをまずはじっくりお聞かせください。お話し会も毎月開催しています。詳細はHPをご覧ください。

とせん 徒然なか日記 vol.18 「すみなしものは心なりけり」

野中成利税理士事務所 野中 成利



企業のかかりつけ税理士を目指して、独立後、はや15年弱。近年、中小企業診断士に。久留米高専の後、九州大学へ。下戸の酒好き。猫好き。珈琲甘いもの好き。セミナー講師もやっています。

今太陽が沈もうとしている。それを駐車場から見つめる2つの後ろ姿。一人はベッドに横たわり、その傍らに防護服姿でもう一人が立っている。2人とも夕日を指さしているが、こちらからはその表情はわからない。この写真は、コロナウイルスで長期入院中の老人が、移動式ベッドに寝たまま医師と一緒に夕日を眺めているところを取られたものだ。人は毎日沈む太陽の美しさをこの老人のように見れているだろうか。夕日のまぶしさを、その美しさを、日常の幸せさをきつと気づかずに過ごしてしまっている。老人にとってはあの夕日はとても美しくかけがえのないものだったろう。

人はどちらかといえば、日常の不幸なことに目がいってしまう。自分は何で不幸なんだろう。毎日良いことがない。今日はこんな嫌なことがあった。そして家に帰って、それを反芻してしまう。何度も何度も。そして自分の中でその不幸の存在を大きくしてしまう。

あの写真を見て僕は日常の小さな幸せに気づけていないんじゃないかと思った。そこでノートをつけることにした。毎日起こる幸せや嬉しかったことだけを書くノートだ。ノートだなんて馬鹿にしないで欲しい、こういうのはアナログが便利だ。書く内容も取るに足らないことばかりだ。例えば、「歩いて横断歩道に差し掛かったら丁度、青になってラッキー」とか「お店で店員さんにありがとうと言われた」とか「猫が帰ったらニャーと出迎えてくれた」とかどうでもいい内容ばかりだ。これを他人に話したところで、「はあ、それで」と言われるようなことばかりだ。しかし、これを1週間ほど続けると不思議なことが起こる。ノートを読み返してみると、自分がうれしかったことや幸せを感じたことばかりが並んでいる。なんかついてるなとか幸せだなとか思えてくる。

今は自分はこれだけ幸せだとアピールすることで幸せを感じる人が多いうように思う。今私は最高に楽しいとか、最高に幸せだとか、不毛な幸せ合戦を繰り広げ、他人からの羨望により幸せを感じている。

幸福というのは、相対的なものと絶対的なものとどちらが良いだろうか。大人は自分の財産や生活がいかに価値があるかの比較級で幸せを測ったりする自分の所有物が他人のそれより価値が低いとか高いかで幸不幸の基準が変わってくるのはつらく、きつと永遠に満足することはない。小さな子供は道端の石を大切に持ち帰って宝物にしたりする、それは、絶対的なものである。決して他人の石と比べなどはしない自分だけの宝物なのだ。

自分の尺度で幸せを測る人の方が幸福だと思う。不幸の数を毎晩数えるよりも、日常の幸せを大切にできるそんな人になりたいものである。高杉晋作の辞世の句は「おもしろきこともなき世を面白く すみなしものは心なりけり」。上の句が有名だが、下の句の方が僕は好きだ。辞世の句の意味は「もともと面白くも何ともないこの世を面白く生きるかどうかは心の在りよう次第だ」と解釈されている。

僕のノートを見ていると、なかなか自分の人生も面白いものと思えてきた。だって、そこには楽しいことしか書かれていないのだから。ノートは他人には面白くないかもしれない。けれど、皆さんもノートに書いてみたら何か変わるかもね。「すみなしものは心なりけり」それでは、また。

野中成利税理士事務所
久留米市御井旗崎1-10-22-1F
TEL.0942-48-0660

SECONDでコラム読んでくださった方30分間 税務相談無料です。
※その旨お問い合わせのときにお知らせください

家具屋の思い出話 (17) 「家族旅行」

Cozy Flat オーナー 仲 洋史



Cozy Flat
筑後市四ヶ所菅原460-1
TEL.0942-52-3480
営:10:00~18:30
休:水曜、第2・4木曜

僕は時々連れて行かれる家族旅行がさほど好きじゃない。何故?それは参加メンバーが毎回ほぼ決まっています。「女5人男1人」だから。義母、義姉、義妹、妻、娘、私。阿蘇も長崎も嬉野も女5人男1人。そう私がそのただ1人の男。風呂も1人。誘ってもらうのはありがたいけど男1人だけは辛い。まず風呂を上げる時間が合わない。湯冷めする。風呂に行けば携帯電話はロッカーに入れられてはほぼ繋がらない。出てくるまでそのあたりで待つ。だから湯冷めする。男2人なら、もうほっといてビールでも飲みますか?となるのだから、1人ではその勇気が出ない。サラリーマンの兄や息子に来てもらった事があったが、何せこっちは小売業で平日突然に行く事が決まるのでそうそう合わせてはもらえない。なので男1人参加となってしまう。次に食べる量と飲み量及び時間が合わない。みんながガツガツ食べる。しゃべる、食べる、笑う、そしてまた

食べる。やっと終わったと思うとコーヒーを飲みケーキを食っている。私が「さあ今度は赤ワインだぞー!」つう時にはみんなは腹いっぱい寝始める。布団からニョキニョキ出ている太い脚を肴にボーボーと飲む。相手する者など勿論いない。時々私の独り言に「んごーっつ」とイビキで返事する奴がいる。結果悪酔いする。熟睡したみんなから朝早く「お庭を見に行きましょう」とか、「もう一度お風呂に入りましょう」とか誘われる。けど100%断る。朝飯まで寝かせてくれ!と強烈に思いながら、布団に顔をうずめ優しい声で「みんな行っておいで」と見送る。いつもそんな感じになる。だからか1対5のせめぎあい時々勃発するけれど、結局従わされている。計画をあらかじめ女5人で決めておきながら、「いいじゃない来れば。今度はみんなが貴方に合わせるから」などとおっしゃる。その気になって参加すると「いいじゃない、ちょっとだけ、貴

方が合わせれば!」の状態に持って行かれる。総理の国会答弁よりも実に巧み。いつも嫌がるけれど、ほとんど参加させられる。また参加かと嘆きながらも、参加する以上はみんなに喜んでもらいたい!という気持ちが湧いてくる不思議さ。家族を愛する者の美しき心。自己犠牲=命!イエスキリストになっている…知らんけど。ただザビエルに容姿が似てるとは言われる。後ろ頭がハゲてるだけだ。そう言えば愛する妻が娘に「お父さん若い頃カッコよかったのよ! 禿げてないし。」つうと、「物心ついた時から禿げてるからわからんわ。」とスマホをいじりながら娘が答えている。コイツめ戦国時代なら敵将の嫁に差し出しちゃうぞと思いつつも、なるほどと頷きどうせ参加するならばどんなサプライズしようかなと思っている。

ボスエリ日記 うんこのお供 vol.2

cafe&BAR La Mer(ラメール)
iPhone 即日修理屋さん 久留米店



店主
田中 英里

私の実家は島根県。両親は80間近だが、まだ2人も元気に生きている。周りの人達を見ていると、みな平均寿命まで生きるわけではないようなのでこの奇跡をありがたく感謝するしかない。今でこそ仲良し老夫婦だが、若い頃はよく大喧嘩をしていた。離婚するからどっちについてくるかと聞かれたこともある。それで子供達の寝顔を見たら踏みとどまったと言っていた。現在父は日本海で釣りをする毎日。大物を釣っては自慢気に写真を送ってくる。しかし最近は母に釣りを禁じられようとしている。

母「大物狙う年じゃない。テトラポットなんて足場も悪いのに。引き負けて海に落ちたらどうするんよ。下手したら死ぬよ?小魚釣ったりやいんよ。」

父「わしは次男だし、裕福な農家の一人娘に養子にいく道だってあったのに。妙な女に婿にいけないう体にされてしまった。30年以上馬車馬のように働かされて、今老後の趣味まで奪われようとしている。」
母「これ50年言うところからね。諦めの悪い男よ。」
ただただおもしろい。

父「女が待てるからちょっと会いに行ってくるわ。」
母「はいはい。ほどほどにね。」
どうやら女は魚で、釣りは浮気らしい。

私が嫁にいけな理由はこのにある。紆余曲折を乗り越えないでそこに辿り着こうとしているから。理想の夫婦を見せられているから。

お父さん、お母さん、あなた達のせいよ!

cafe&BAR La Mer iPhone 即日修理 久留米市 検索
久留米市通町7-1-2階 / TEL.090-7114-8787
営:12:00~翌2:00 / 休:なし @p_taro_87



動物と暮らす vol.42

森さんとユキちゃん & タマちゃん

八女市で地域猫活動を行っている森小百合さん。最終的な目的は将来的には飼い主のいない猫を減らすこと。森さんは自宅近辺の猫たちの去勢・避妊手術や、猫たちが雨風や寒さ暑さから身を守るための小屋、餌やりやトイレスペースの提供を行っています。特に懐いているのはユキちゃんとタマちゃんの仲良し姉妹。ごはんの時間になると、準備している森さんの背中にのぼってくるそうです。森さんは2月に八女市のご自宅で完全予約制エステサロン、エステティックYuriをOPENされています。



♀ユキ ♀タマ

動物を飼うことは、動物の命を預かることです。正しい飼い方などの知識を持ち、飼い始めたら、動物の種類に応じた適切な飼い方をして健康・安全に気を配り、最後まで責任をもって飼いましょう
●久留米市動物管理センター TEL.0942-30-1500

お知らせ 「動物と暮らす」 掲載希望者募集中!!

動物と飼い主さんとのエピソードを掲載する「動物と暮らす」のコーナー。読者の皆さまの動物たちとの日常エピソードをお待ちしております。掲載無料!下記事項をご記入の上、動物との写真データを添付してお送りください。ご応募していただいた方にはこちらからご連絡させていただきます。皆さまからのご応募をお待ちしております!

- 飼い主さまのお名前(フルネーム)
- ペットちゃんのお名前・性別・年齢
- 電話番号
- お住まいの市町村
- ペットちゃんとの日常エピソード(200字以内)
- ペットちゃんとの写真1枚(データ)

【お問合せ先】SECOND編集部
メール:nnakano@lien.design

